

<住所・氏名>
 個人の場合は事業主の住民登録地、法人については経理を行っている事務所等の所在地(又は納税通知書の送付先)を記載してください。なお、「屋号」への記入もお願いします。

<個人番号又は法人番号(マイナンバー)>
 個人番号(12桁)又は法人番号(13桁)を右詰めで記載してください。

<事業開始年月>
 法人の場合は、当該法人の設立年月(本社が御殿場市外の場合は、御殿場市に事業所を開設した年月)を記載してください。

<事業種目>
 事業の種目を、「小売業」・「製造業」等の大まかな分類ではなく、できるだけ具体的に記載してください。2つ以上の事業を営んでいる場合には、主な事業種目を記載してください。また、法人の場合は資本金等の金額も記載してください。

令和▲年 1月 15日
 御殿場市長 殿

令和▲年度
償却資産申告書

記載例

所有者	1 住所 (ふりがな) 〒412-0042 御殿場市萩原483番地	3 個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 8	8 短縮耐用年数の承認	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	又は納税通知書送達先 (電話 0550-82-4139)	4 事業種目 (資本金等の額)	食料品製造業 (16,000,000円)	9 増加償却の届出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	2 氏名 (ふりがな) 御殿場 次郎	5 事業開始年月	平成 2年 4月	10 非課税該当資産	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	法人にあってはその名称及び代表者の氏名 (屋号 フジヤマ)	6 この申告に 応答する者 の係及び氏 名 (電話 0550-82-4139)	御殿場 花子	11 課税標準の特例	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	7 税理士等 の氏名 (電話 0550-82-1211)	富士 太郎	12 特別償却又は圧縮記帳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
			13 税務会計上の償却方法	<input checked="" type="radio"/> 定率法・ <input type="radio"/> 定額法	
			14 青色申告	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	

<短縮耐用年数の承認>
 国税局長の承認を受け、耐用年数の短縮を行っている資産を申告する場合は、「有」を○で囲み、「耐用年数の短縮の承認通知書」の写しを添付してください。

<増加償却の届出>
 税務署長に増加償却の届出を行っている資産を申告する場合は、「有」を○で囲み、「増加償却の届出書」の写しを添付してください。

<課税標準の特例>
 課税標準の特例が適用される資産を申告する場合は、「有」を○で囲んでください。新規に特例の適用を申請する場合は、その内容を確認できる関係資料も提出してください。

<特別償却又は圧縮記帳>
 租税特別措置法の規定による特別償却又は法人税法及び所得税法の規定による圧縮記帳に該当する資産を申告する場合は、「有」を○で囲んでください。ただし、固定資産税の評価においては認められません。

<市内における事業所等資産の所在地>
 資産の所在地が2か所以上ある場合には、主な所在地を①、その他を②のように記載してください。

<借用資産>
 御殿場市内で使用している償却資産のうち、借用資産について該当するものを○で囲んでください。「有」の場合は、貸主の名称等を記載してください。

<事業用家屋の所有区分>
 2棟以上の家屋を使用している場合は、償却資産の主として所在する家屋について、「自己所有・借家」のいずれか、又は両方を○で囲んでください。

資産の種類	取得価額				15 市(区)町村 内における 事業所等資 産の所在地
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計(イ+ロ+ハ)(ニ)	
	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	
1 構築物	3 6 5 0 0 0 0 0		3 0 5 0 0 0 0 0	6 7 0 0 0 0 0 0	①萩原483番地 ②中畑2000番地
2 機械及び装置	2 2 8 5 0 0 0 0	1 6 0 0 0 0 0 0	2 5 0 0 0 0 0 0	3 1 8 5 0 0 0 0	
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具	5 0 0 0 0 0 0 0			5 0 0 0 0 0 0 0	
6 工具、器具及び備品	1 3 2 0 0 0 0 0	6 8 0 0 0 0 0 0	4 4 0 0 0 0 0 0	1 0 8 0 0 0 0 0 0	16 借用資産 (有) 貸主の名称等 静岡市清水区浜100 丸丸参リース
7 合計	7 7 5 5 0 0 0 0	2 2 8 0 0 0 0 0	5 9 9 0 0 0 0 0	1 1 1 4 6 5 0 0 0 0	17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家
					18 備考(添付書類等)

<取得価額>
 前年までに申告されていた方は(イ)に申告済みの資産の取得価額が印字されていますので、(ロ)には前年中に減少した資産の取得価額の合計額、(ハ)には前年中に取得した資産の取得価額の合計額をそれぞれの資産ごとに記載してください。(申告漏れとなっていた資産は、前年以前に減少又は取得したものととして、(ロ)あるいは(ハ)に加えてください。なお、必ず種類別明細書の摘要欄に「申告漏れ」と記載してください。)
 ※前年までの取得価額は、変更しないでください。

<評価額>
 電算申告の方のみ記載してください。電算申告の方は、全資産の種類別明細書を必ず添付してください。

<前年中の資産に増減がない場合>
 18備考欄に「増減なし」と記載してください。